

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和02年12月16日

計画の名称	草津市における総合的な減災対策の推進（防災・安全）												
計画の期間	令和03年度～令和07年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	草津市												
計画の目標	下水道施設の計画的な維持管理と事前点検調査を行い、事前防災、減災対策を実施し、安全・安心な暮らしを実現する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	927	A	916	B	0	C	11	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	1.18	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R3当初	中間目標値 R5末	最終目標値 R7末
1	下水道ストックマネジメント計画に基づく高リスク管の点検・調査の実施率を48%（R3当初）から91%（R7末）に増加。 下水道施設のストックマネジメント計画に基づく点検・調査の実施率（%） 点検・調査実施延長(km) / 点検・調査を実施すべき延長(km)	48%	73%	91%
2	総合地震対策計画に基づき重要管路耐震診断を実施した重要な幹線等の耐震化率を61%（R3当初）から67%（R7末）に増加。 総合地震対策計画に基づき重要な幹線等の耐震化率（%） 重要な幹線等の耐震化対策済延長(km) / 重要な幹線等の耐震化対策必要延長(km)	61%	63%	67%
3	総合地震対策計画に基づくマンホールトイレ整備率を30%（R3当初）から80%（R7末）に増加。 総合地震対策計画に基づくマンホールトイレ整備率（%） マンホールトイレ整備済防災拠点数(箇所) / マンホールトイレ整備予定防災拠点数(箇所)	30%	60%	80%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	<input type="radio"/>	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	-----------------------	----------	-----------------------	----------	---	------------	---	------------	-----------------------	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R03	R04	R05	R06	R07				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	草津市	直接	草津市	管渠(汚水)	改築	ストックマネジメント計画の実施	汚水管渠の更生、マンホールポンプの更新	草津市						503		策定済	
	ストックマネジメント計画																			
	A07-002	下水道	一般	草津市	直接	草津市	管渠(汚水)	改築	下水道総合地震対策事業	汚水管渠の耐震化	草津市						304		策定済	
	総合地震対策計画																			
	A07-003	下水道	一般	草津市	直接	草津市	管渠(汚水)	新設	下水道総合地震対策事業(マンホールトイレ整備事業)	マンホールトイレの整備	草津市						109		策定済	
	総合地震対策計画																			
												小計						916		
												合計						916		

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	C07-001	下水道	一般	草津市	直接	草津市	管渠（ 汚水）	新設	下水道総合地震対策事業 （マンホールトイレ整備 事業）	災害時応急復旧資機材（マン ホールトイレ）の整備	草津市						11		策定済
基幹事業と一体的に実施することにより、災害時における衛生環境を確保することができる。																			
総合地震対策計画																			
											小計						11		
											合計						11		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04			
配分額 (a)	73	72			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	73	72			
前年度からの繰越額 (d)	15	21			
支払済額 (e)	67	93			
翌年度繰越額 (f)	21	0			
うち未契約繰越額(g)	21	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	23.86	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	事業計画を再検討する必要があったため。				

事前評価チェックシート

計画の名称： 草津市における総合的な減災対策の推進（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合等 1) 基本方針（污水处理施設整備構想、流総計画等）と適合している。	○
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合等 2) 上位計画（事業認可等）と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地元情勢の変化を踏まえている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) 社会経済情勢を捉え、適正な計画となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 費用対効果について十分に効果がある。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 2) 地元住民の同意や要望がある。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 3) 事業実施のための環境整備が図られている。	○